

令和6年度 火山防災対策事業実施結果

福島県災害対策課

1. 火山防災の日（8月26日） 関連事業

企画展「吾妻山と御嶽山」 presents 福島県火山防災シンポジウム －過去の火山災害に学ぶ－

活火山法の改正により、2024年から8月26日が「火山防災の日」に制定されました。また、御嶽山噴火から10年の節目となる今年、磐梯山噴火記念館が開催する企画展「吾妻山と御嶽山」と福島県及び各火山防災協議会との連携企画として、火山防災シンポジウムを開催します。

山麓で暮らす皆さんをはじめ、登山や観光のため県内外から訪れる多くの方々にとっても身近な福島の火山の魅力と防災について、改めて考えてみませんか？



日時 令和6年8月25日(日) 14:00～16:30

会場 パルセいいざか 第1会議室
福島市飯坂町字筑前27-1

講演内容



講演 1 吾妻山の噴火
講師：茨城大学 長谷川 健 氏



講演 2 御嶽山の噴火
講師：産業技術総合研究所 及川 輝樹 氏



発表 火山防災に向けた
福島県の取組
(県災害対策課)

講演 3 福島県の火山防災
講師：磐梯山噴火記念館 佐藤 公 氏

問い合わせ先

福島県災害対策課 (TEL: 024-521-7194)
お申し込みはこちらから⇒



参加無料

定員有り
先着順で受付

お早めにお申し込み
ください！

- 令和6年度施行の活火山法改正に伴い、**8月26日が「火山防災の日」に制定**されたことを機に、火山防災に係る県民意識の向上と理解促進のため、磐梯山噴火記念館との共同企画として開催
- 111名の申し込みがあり、アンケート回答者の全員から「今後もシンポジウムの開催を希望する」との反応を得た
- 令和7年度も引き続き、専門家と連携したシンポジウムを開催して火山防災意識の普及啓発を図る

主催：磐梯山噴火記念館、福島県、吾妻山・安達太良山・磐梯山火山防災協議会
共催：磐梯山ジオパーク協議会
後援：日本火山学会、仙台管区気象台、福島地方気象台 ほか



2. 磐梯山 火山防災訓練の実施

【 R6夏季 磐梯山火山防災訓練 火口周辺における噴火対応訓練 】

〔 訓練概要 〕 実施日：令和6年8月29日（木）【図上訓練】

令和6年8月30日（金）【実動訓練】 ※ 台風第10号への対応のため中止

参 加：16 機関（市町村、消防、警察、国機関、スキー場（避難促進施設） 等）

〔 訓練内容 〕 磐梯山で「噴火速報」が発出された状況を想定した図上訓練により、噴火発生時における関係機関との情報連携確認や応急対応力の向上を図る。

噴火に伴う安否不明者を搜索する想定のもと、実動による現地合同調整本部の設置及び調整訓練を通して、各機関の情報集約や現地部隊との連携力の向上を図る。

〔 訓練監修 〕 より実際に即した訓練内容とするため、**東京大学大学院情報学環 客員教授 松尾 一郎 氏** に訓練監修を依頼。図上訓練での研修講師及び訓練オブザーバーを務めた。

〔 主な振り返り 〕 ・県山岳連盟や現地の山小屋、周辺の観光施設にも訓練に参加いただければ良い
・警察、消防、自衛隊に対してより本格的な状況付与ができるよう、当該機関も企画段階から参加し、救助部隊等の業務内容を理解した上での訓練構築が必要 等



3. 吾妻山 火山防災訓練の実施

【 R6冬季 吾妻山火山防災訓練 居住地域に影響の及ぶ火山災害を想定した防災訓練 】

〔 訓練概要 〕

実施日：令和6年11月25日（月）【行動計画策定ワークショップ】

令和7年 2月 6日（木）【図上訓練】※ 大雪への対応のため中止

参加：15機関（自治体や救助機関等、福島・山形両県の関係機関が参加）

全体監修：東京大学大学院情報学環 客員教授 松尾 一郎 氏

〔 11/25 ワークショップ内容 〕

噴火時の行動・対応に関するワークショップを通して、各機関が抱える検討事項を解消し、**機関別の行動計画（タイムライン）**の策定を行う。

〔 訓練内容 〕

吾妻山で「噴火警戒レベル3（入山規制）」、さらに「噴火警戒レベル4（高齢者等避難）」に引き上げられた状況を想定し、冬季の降雪・積雪時の噴火に伴う各事象（火山灰による交通渋滞・車両スタック・停電・孤立集落 等）が発生する状況下における関係機関との情報連携確認や応急対応力の向上を図る。

